

# 三次教室を開催

主催  
広島県子ども観光大使実行委員会  
後援  
広島県、広島県教育委員会

## 湯本豪一記念日本妖怪博物館(広島県三次市)で開催



広島県内各地から10名のお友達が参加

令和元年8月10日(土)。4月26日に開館したばかりの湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)で三次教室を開催しました。この博物館は、湯本豪一氏が長年集めた約5,000点のコレクションを三次市に寄付してもらったことがきっかけで設立されました。今回は、日本で初めて作られた妖怪博物館で開催しました。

### 山下実行委員長より 今回の目的を伝えました。

妖怪博物館は、今年4月にオープンしたばかりの新しい施設です。江戸時代から伝わる三次の妖怪伝説について学ぶとともに、妖怪の不思議さ、面白さを感じて、その魅力を全国の人に発信してください。

博物館内で問題を解いたり、メモをしたりしながら活動をして、学びを発信できるように頑張りましょう。



### 松原館長様より メッセージをいただきました。

怖い、気持ち悪いというイメージだった妖怪が、私たちの生活の中にどんなふうに位置づいていたか、どんな存在だったか、どんな伝えられ方をしてきたかを紹介しています。

観光大使として日本全国に妖怪の魅力、三次の魅力、広島県の魅力を、PRをしてください。



## 博物館を見学して妖怪について学びました。



館内では、妖怪に関わる展示物を見学して学びました。真剣な表情でメモを取りながら見学する児童、検定問題の答えは何なのか探りながら見学する児童、様々な見学スタイルが見られました。

展示物を見た後は、描いた妖怪がスクリーンで動き出すチームラボ妖怪遊園地(\*)で、オリジナルの妖怪を作って楽しみました。

\*チームラボ・・・絶大な人気を誇る最新デジタルアート集団。

展示物を見学して、学びました。



台紙に妖怪を描きました。

完成した作品が、スクリーンに映し出されて動きました。

## 魅力を発信しました。

見学した後は、妖怪博物館の魅力を伝える活動をしました。最初に、お気に入りの妖怪を切り絵で表現しました。その後、本日の体験を通して、心に残ったことや学んだことなどをまとめて発表しました。

時間をかけて作成した切り絵を持って、魅力を伝えました。観光動画にして公開していますので、ぜひご覧ください。



QRコードをスマホで読み込んでアクセス！



## 児童・保護者の感想です。

三次もののけミュージアムでは、いろいろなようかいの名前を知ることができたり、チームラボ遊園地では自分が作ったようかいが動いていたりして楽しかったです。(4年児童)

好きな妖怪ができました。人面草紙です。きのこみたいな頭で人間のような動きをするかわいいもののけです。他にもかわいいもののけがたくさんいたので、またここに来て好きなもののけをみつきたいです。(5年児童)

開館したばかりのもののけミュージアムに来てよかったです。展示物もわかりやすく、チームラボの楽しさもあって子供も楽しそうでした。改めて来たいと思いました。(保護者)

いろんな妖怪がいて楽しかったです。行く前は妖怪は怖いものだと思っていたようですが、実際見学してかわいい妖怪もいたので、妖怪に対する思いが変わったのではないかと思います。(保護者)